

定期調査報告書作成要領

1、定期調査報告書必要書類（紙での提出の場合は正・副 計2部）

- (1) 定期調査報告書（規則第36号の2様式）
- (2) 定期調査報告書概要書（規則第36号の3様式）
- (3) 調査資格者の証明書の写し〔ただし、1級建築士および2級建築士については添付不要です。〕
- (4) 委任状〔報告に関する手続および交付される文書の受領を報告者以外とする場合に限り。〕
- (5) 調査結果表（平成20年3月10日 国土交通省告示第282号）
- (6) 建築設備等検査結果表（換気設備・排煙設備・非常用の照明装置・防火設備）（細則様式第5号）
〔細則第9条第3項各号に定める建築設備等のいずれかがある場合に限り。〕
- (7) 建築設備（昇降機を除く。）の検査結果表（平成20年3月10日 国土交通省告示第285号）
〔細則第9条第3項第1号から第3号に定める建築設備等のいずれかがある場合に限り。〕
- (8) 防火設備の検査結果表（平成28年5月2日 国土交通省告示第723号）
〔細則第9条第3項第4号から第8号に定める建築設備等のいずれかがある場合に限り。〕
- (9) 付近見取図および調査結果図（配置図・各階平面図）
- (10) 関係写真

※ 必要な内容が記載されていれば、(5)調査結果表に添付する「配置図および各階平面図」と、細則第9条第4項第3号および4号に定める「配置図および各階平面図」は兼ねることができます。

2、明示すべき事項

以下の添付図書について、下記の項目を記載して下さい。なお、調査の結果、記載記入できないものについては、各図にその旨理由をお書きください。

- (1) 付近見取図
 - ・方位、道路および目標となる地物
- (2) 配置図
 - ・縮尺、方位、敷地の境界線
 - ・敷地内における建築物の位置および用途
 - ・報告に係る建築物の番号
 - ・敷地に接する道路の位置、種別及び幅員
 - ・構造（木造、鉄骨造、RC造等）及び規模（階数、延べ床面積）
 - ・耐火建築物等（耐火、準耐火、その他の別）
 - ・建築時毎の建築年度
 - ・延焼の恐れのある部分（着色表示）
- (3) 各階平面図
 - ・縮尺、方位、間取り、各室の用途、開口部
 - ・防火設備
 - ・防火壁（着色表示）
 - ・防火区画（着色表示）
 - ・界壁（着色表示）
 - ・防火上主要な間仕切壁および隔壁の位置（着色表示）
 - ・延焼の恐れのある部分（着色表示）、その部分の外壁の構造および開口部等の防火措置
 - ・主要部分の寸法
 - ・機械換気設備、排煙機、非常用の照明装置が設置されている場合にあってはその位置と構造
 - ・スプリンクラー設備がある場合にはその位置
 - ・要是正事項（既存不適格を含む）の箇所
 - ・関係写真の撮影箇所と撮影方向